

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2026 3

会員数 905 名

令和8年3月1日現在

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●令和8年3月10日発行(毎月1回10日発行)第698号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 上野 学●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎●定価 1部20円(購読料は会費に含まれています)



館山商工会議所HP



館山商工会議所
公式LINE 始めました!



高速ジェット船 春の季節運航

- ◇第6回常議員会を開催
令和7年度予算を1億3,069万円に補正
- ◇新入会員紹介
- ◇専門家による経営相談をご利用ください
- ◇日本商工会議所発行「会議所ニュース」で紹介されました
- ◇潮流を読む
「2020年代後半に1930年代の世界経済の暗黒時代が再来?」
- ◇中小企業のセキュリティ対策 **対策状況の可視化へ**
- ◇トレンド通信
「当り前の営業時間を見直してみる」
- ◇クラウドな話
「事業の組み合わせが未来を創る」
- ◇日本史のトピラ **「江戸時代の悲しい出版事情」**

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

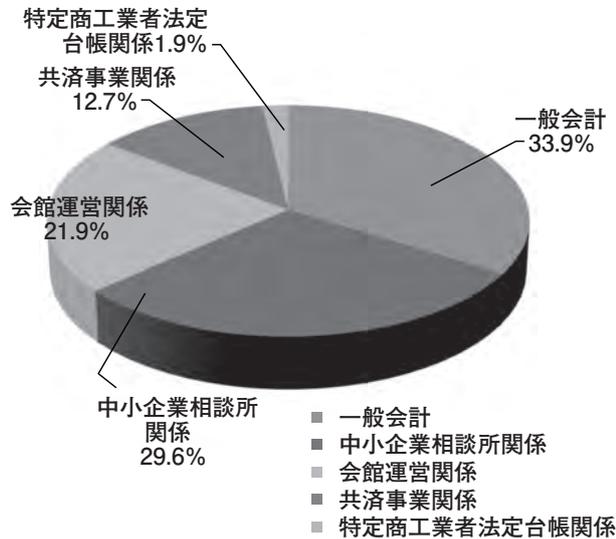
利子補給(1.0%)制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
貸付限度額	2,000万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 2.40% (令和8年3月1日現在)
融 資 対 象	従業員(家族従事者、パート、法人の役員除く)が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

第6回常議員会を開催 令和7年度予算を1億3,069万円に補正



第6回常議員会が、2月26日(木)に開催され、令和7年度の一般会計・特別会計収支補正予算について慎重審議されました。承認された補正予算は、全体で当初予算(104,078,360円)に対し、130,691,468円と補正されました。

内訳は、一般会計で当初予算(40,295,000円)に対し、補正予算額44,289,244円、中小企業相談所特別会計は当初予算(34,000,000円)に対し、補正予算額38,724,627円、会館運営特別会計は当初予算(9,318,360円)に対し、補正予算額28,623,183円、共済事業特別会計は当初予算(18,000,000円)に対し、補正予算額16,591,414円、特定商工業者法定台帳特別会計は当初予算(2,465,000円)に対し、補正予算2,463,000円となりました。

新入会員紹介 どうぞよろしくお願ひいたします!

	事業所名	代表者	住所	営業種目
【会 員】	LUMINOUS	鈴木 惟子	犬石 1321-9	女性起業家のコンサルティング、メンタルコーチング、カウンセリング、イベント企画、講師
〃	居酒屋とんちんかん	豊崎 大郎	北条 2542-9	飲食業
〃	南壽庵 ARKS DEL MARE	辰野 元基	北条 1633-2	宿泊業
〃	(株)館山ハム	佐々木 良子	笠名 258	食肉製品製造業
〃	壱席弐鶏 館山店	渡邊 義弘	大神宮 168	鶏の唐揚げ持ち帰り専門店
〃	マツモトキヨシ 館山店	木村 浩基	下真倉 255	医薬品・生活用品販売
〃	マツモトキヨシ 館山マーケットプレイス店	庄司 一美	湊 188-1	医薬品・化粧品販売
〃	安房農業協同組合	佐野 富雄	安東 72	複合サービス事業
〃	森米店	鈴木 達雄	那古 1156	米穀販売
〃	(有)たかせ	高瀬 和徳	藤原 972-8	コンビニエンスストア
〃	豊房団地	稲田 まり子	大戸 104	アパート経営
〃	やどかり	稲田 実知留	波左間 230	宿泊業
〃	銀の厨	小谷 深雪	北条 1751	弁当製造販売、小料理屋
〃	PERO total design studio	井口 友信	高井 87-11	デザイン、動画、アート、いけば

専門家による経営相談窓口のご案内

当所では、賃上げ対応や、物価高騰や深刻な人手不足、デジタル化の遅れなど、中小・小規模事業者が直面する構造的な課題に対し、経営相談や各種補助金の申請サポートなどの効果的な支援を提供するため、専門家による経営相談窓口を開設いたします。

相談窓口は事前予約制・先着順となっています。予約なしでのご相談はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

【相談内容】

- ①賃上げ・最低賃金引上げに関するもの
- ②省力化・人手不足対応に関するもの
- ③エネルギー価格・物価の高騰（円安対応・省エネ等含む）への対策、各種支援策等に関するもの
- ④デジタル化、DX化への対応に関するもの
- ⑤インボイス（適格請求書等保存方式）制度に関するもの
- ⑥電子帳簿保存法に関するもの
- ⑦米国関税（通商環境の変化への対応）に関するもの
- ⑧新型コロナウイルスの感染症等の影響等に関するもの
- ⑨その他環境変化への対応に関するもの

【相談日】 応相談

【会場】 館山商工会議所または事業所

【相談時間】 1事業所あたり2時間以内

【申し込み方法】 事前予約制・先着順

【お問合せ】 22 - 8330（館山商工会議所）

※補助金に関するご相談は、事業者様が作成を終えた事業計画書に対し、公募要領等を確認しながらアドバイスを差し上げます。

※ご相談内容によっては、他の支援機関をご紹介します場合もございます。

日本商工会議所発行「会議所ニュース」で紹介されました

館 山 絶景写真 外壁に設置 景観の魅力広くPR



同所会館外壁に設置したパネル



鏡ヶ浦から見えるダイヤモンド

館山商工会議所（〒あり実現した。写真は沈む夕陽と富士山の絶景）はこのほど、館山市内のアマチュア写真家2人が撮影したもの。沈む夕日と富士山の眺望の大型パネル（縦150センチ×横225センチ）を製作し、同所会館の外壁に設置した。大型パネルは美しい景観を地域の魅力として再認識し、広くPRするために作成。館山市が内外に自慢できること・ものを発信しようという思いも多く、地元事業所の賛同が得られている。

同所担当者は「館山市の一押しは鏡ヶ浦に」と述べた。

同所は、鏡ヶ浦の景観を広くPRし、市民の観光客を呼び込む。鏡ヶ浦と呼ばれる美しい景観を、市民とともに、海からも、大規模な観光客を呼び込む。鏡ヶ浦と呼ばれる美しい景観を、市民とともに、海からも、大規模な観光客を呼び込む。鏡ヶ浦と呼ばれる美しい景観を、市民とともに、海からも、大規模な観光客を呼び込む。

潮流を読む

「2020年代後半に1930年代の 世界経済の暗黒時代が再来？」

1929年の世界恐慌、第2次世界大戦の教訓を踏まえて、ブロック経済化（特定の国や地域での貿易を優先して外部からの輸入には高関税を課し自国内産の輸入には高関税を課し自国内産を守る）保護主義を回避する目的で44年に構築されたブレトンウッズ体制「注1」によって確立した国際秩序が、これまでに以上に大きく揺らいでいる。これは、保護主義を回避するために各国が共有してきた自由主義、多国間主義、法の支配という国際秩序の規範が崩れつつあることを意味する。つまり各国が行動すべき法規範、社会規範がバラバラになって、無秩序に近い状態にあるといえよう。



この背景には、トランプ米大統領が米国第一主義を掲げること、ブロック経済に逆行していることがある。ブレトンウッズ体制の先導役・推進役であった米国が、その国際秩序を自ら壊し始めているといえよう。加えて、国際法の下で国際紛争の解決における国連の機能不全や、多国間での自由貿易を妨げる紛争を解決するWTOの機能不全なども、自由主義、多国間主義、法の支配に基づく国際秩序の維持を困難にしているといえよう。

あるチャールズ・キンドルバガー（Charles・P・Kindleberger）の名前が由来である。この学説を、現在の米中関係に当てはめれば、中国が米国に代わって、あるいは米中が協力して、国連、IMF・世界銀行、WTOのようなブレトンウッズ機関に相当する適切なグローバル公共財を提供できるかがポイントとなる。それが難しければ、『キンドルバガーの罫』の説の通り、2020年代後半に1930年代のような世界経済の暗黒時代が再来することとなる。『再来』を回避するために、特に懸念されている貿易については、自由貿易・多国間主義の枠組みの中で、（1）中国が適切なグローバル公共財を提供する、（2）米国が引き続き提供する、（3）米中などの大国以外の中堅国が国際協調して提供する、との三つのシナリオがある。

この機能不全となっている国際秩序をどのように回復していくのか。鍵を握るのは米中関係であろう。この点において、『1930年代の世界経済の暗黒の10年』のトリガーとなった当時の英米関係と現在の米中関係の類似性を指摘できる。当時の英米関係は『キンドルバガーの罫』と呼ばれる。米国が英国に代わって適切なグローバル公共財を提供できなかったため『暗黒の10年』につながったとする説を唱えた米国の経済学者で



由貿易体制が拡大されることへの期待は大きい。ただし、（3）

のシナリオを補強するために、自由貿易・多国間主義の屋台骨が揺らいでいることに緊急に対応する必要がある。機能不全に陥っている既存の自由貿易体制の信認を得るには、WTOの速やかな改革を進めることが必要であろう。WTOの自助努力に過大な期待を持つのは難しい。このためリーマン・ショック後のG20の金融危機対応のように、『貿易版FSB（金融安定理事会）「注3」』のような『貿易安定理事会（TSB）』を設立して、WTO改革を危機対応の枠組みで解決してはどうだろうか。世界経済の暗黒の時代の先に想定される『冷戦』という言葉も聞こえる中、そのような事態を回避するためであれば、緊急時の対応を含めてWTOの改革に国際協調の方法を総動員する必要があるのではないか。

（1月20日執筆）

「注1」1944年7月に、44カ国が参加し、戦後の国際経済の安定と復興を目指して新たな国際金融システムを構築することが目的で、米国のブレトンウッズで開催された連合国通貨金融会議で決定された国際金融体制。特に、29年の世界恐慌や第2次世界大戦の教訓を踏まえ、ブロック経済の再発を防ぐための仕組みとして構築された。

「注2」オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、ベトナム、英国の12カ国によって締結された多国間貿易協定。Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership

「注3」グローバル金融危機直後の2009年4月に設立され、金融システムの脆弱性への対応や金融システムの安定を担う当局間の協調の促進に向けた活動を推進する主体。主要国・地域の中央銀行、金融監督当局、財務省、主要な基準策定主体、IMF、世界銀行、BIS（国際決済銀行）、OECD（経済協力開発機構）などの代表が参加。

株式会社大和総研 金融調査部
主席研究員 内野 逸勢

中 小 企 業 の セ キ ュ リ テ ィ 対 策

対 策 状 況 の 可 視 化 へ

評 価 制 度 の 構 築 方 針 案 公 表

経 済 産 業 省 お よ び 内 閣 官 房

国 家 サ イ バ ー 統 括 室 は、サ プ ラ イ チ ェ ー ン に お け る 重 要 性 を 踏 ま え た 上 で 満 た す べ き 各 企 業 の セ キ ュ リ テ ィ 対 策 を 提 示 し つ つ、そ の 対 策 状 況 を 可 視 化 す る 仕 組 み の 構 築 に 向 け た 検 討 の 結 果 と し て、2025 年 12 月、「サ プ ラ イ チ ェ ー ン 強 化 に 向 け た セ キ ュ リ テ ィ 対 策 評 価 制 度 に 関 す る 制 度 構 築 方 針 (案)」を 公 表 し、意 見 公 募 を 開 始 し た。

本 制 度 で は、サ プ ラ イ チ ェ ー ン に お け る リ ス ク を 対 象 に し た 上 で、各 企 業 の 立 ち 位 置 に 応 じ て 必 要 な セ キ ュ リ テ ィ 対 策 を 提 示 す る た め、複 数 の セ キ ュ リ テ ィ 対 策 の 段 階 (★) を 設 け て い る。こ う し た 段 階 を 設 け る こ と に よ り、特 に、限 ら れ た リ ソ ー ス の 中 で 自 社 の リ ス ク を 踏 ま え て セ キ ュ リ テ ィ 対 策 を 行 う こ と が 困 難 な 中 小 企 業 を 中 心 に、サ プ ラ イ チ ェ ー ン に 属 す る 全 て の 企 業

が、容 易 か つ 適 切 に 必 要 な セ キ ュ リ テ ィ 対 策 を 決 定 で き る よ う に な る こ と が 期 待 さ れ る。

本 制 度 の 活 用 促 進 を 通 じ て、取 引 先 へ の サ イ バ ー 攻 撃 を 起 因 と し た 不 正 侵 入 な ど の リ ス ク や 製 品 ・ サ ー ビ ス の 提 供 が 途 絶 え る リ ス ク の 軽 減 を 図 り、サ プ ラ イ チ ェ ー ン 全 体 の セ キ ュ リ テ ィ 対 策 水 準 を 向 上 さ せ る こ と が、本 制 度 の 目 的 で あ る。

三 つ の 段 階 を 設 け 発 注 元 が 提 示

具 体 的 に は、2 社 間 の 取 引 契 約 に お い て、発 注 元 企 業 は 委 託 先 企 業 に 適 切 な 段 階 (★) を 提 示 し、委 託 先 企 業 は 示 さ れ た 対 策 を 実 施 し て 発 注 元 企 業 に 実 施 状 況 を 示 す こ と を 想 定 し て い る。

本 制 度 で は、以 下 の 三 つ の セ キ ュ リ テ ィ 対 策 の 段 階 を 設 け る こ と を 予 定 し て い る。
★3 全 て の サ プ ラ イ チ ェ ー ン 企

業 が 最 低 限 実 装 す べ き セ キ ュ リ テ ィ 対 策 と し て、基 礎 的 な シ ス テ ム 防 御 策 と 体 制 整 備 を 中 心 に 実 施 す る 段 階 (セ キ ュ リ テ ィ 専 門 家 に よ る 自 己 評 価 結 果 の 確 認 を 実 施)

★4

サ プ ラ イ チ ェ ー ン 企 業 な ど が 標 準 的 に 目 指 す べ き セ キ ュ リ テ ィ 対 策 と し て、組 織 ガ バ ナ ン ス ・ 取 引 先 管 理、シ ス テ ム 防 御 ・ 検 知 お よ び イ ン シ デ ン ト 対 応 な ど 包 括 的 な 対 策 を 実 施 す る 段 階 (第 三 者 評 価 を 実 施)

★5

サ プ ラ イ チ ェ ー ン 企 業 な ど が 到 達 点 と し て 目 指 す べ き 対 策 と し て、国 際 規 格 な ど に お け る リ ス ク ベ ー ス の 考 え 方 に 基 づ き、自 組 織 に 必 要 な 改 善 プ ロ セ ス を 整 備 し た 上 で、シ ス テ ム に 対 し て は 現 時 点 で の ベ ス ト プ ラ ク テ ィ ス に 基 づ く 対 策 を 実 施 す る 段 階 (第 三 者 評 価 を 実 施)

26 年 度 末 に 開 始 広 く 活 用 を 期 待

3 段 階 の 水 準 の う ち、★3 お よ び ★4 に つ い て、26 年 度 末 の 制 度 開 始 を 目 指 し、制 度 運 営 基 盤 の 整 備 や 制 度 の 導 入 促 進 な ど を 進 め て い く。ま た、★5 に つ い て は、26

年 度 以 降、対 策 基 準 や 評 価 ス チ ャ ー ム の 具 体 化 の 検 討 を 進 め て い く。

本 制 度 の 検 討 段 階 に お い て、関 心 を 示 す 業 界 団 体 は 多 く、広 く 活 用 さ れ る こ と が 想 定 さ れ る。

制 度 開 始 ま だ の 対 応 と し て、制 度 構 築 方 針 (案) と 併 せ て 公 表 さ れ た 「別 添 ★3 ・ ★4 要 求 事 項 案 及 び 評 価 基 準 案」を 参 考 に し て、自 社 の 対 策 状 況 と の ギ ャ ッ プ 把 握 や 対 策 実 施 を 検 討 す る こ と を お 勧 め し た い。

独 立 行 政 法 人 情 報 処 理 推 進 機 構 ・ 江 島 将 和 「制 度 構 築 方 針 (案)」に つ い て は こ ち ら を 参 照



構 築 す る 評 価 制 度 (案) に お い て 設 け る セ キ ュ リ テ ィ 対 策 の 段 階

成熟度の定義	★3	★4	★5【検討中】
想定される脅威	・ 広く認知された脆弱性などを悪用する一般的なサイバー攻撃	・ 供給停止などによりサプライチェーンに大きな影響をもたらす企業への攻撃 ・ 機密情報など、情報漏えいにより大きな影響をもたらす資産への攻撃	・ 未知の攻撃も含めた、高度なサイバー攻撃
対策の基本的な考え方	全てのサプライチェーン企業が最低限実装すべきセキュリティ対策： ・ 基礎的な組織的対策とシステム防御を中心とした実施	サプライチェーン企業などが標準的に目指すべきセキュリティ対策： ・ 組織ガバナンス・取引先管理、システム防御・検知、インシデント対応など包括的な対策を実施	サプライチェーン企業などが到達点として目指すべき対策： ・ 国際規格などにおけるリスクベースの考え方に基づく、組織に必要な改善工程を整備、システムに対しては現時点でのベストプラクティスの対策を実施
評価スキーム	専門家確認付き自己評価	第三者評価	第三者評価





「当たり前」前の営業時間を見直してよめ」

広島市から東に車で1時間ほど、福山市との間に竹原市というまちがあります。以前NHK連続テレビ小説『マッサン』の主人公のモデルとなったニッカウキスキーの創設者・竹鶴政孝の生家だった酒蔵などが、重要伝統的建造物群保存地区として美しいまち並みを残しています。



この竹原市に「御幸(みゆき)」という老舗のお好み焼き屋さん

があります。1972年の創業から50年以上にわたって地元のお客さんに支えられてきました。広島のお好み焼きといえは、クレープのように薄く敷いた生地の上に大量のキャベツや中華麺、豚肉や海鮮などを乗せてつくるのが一般的です。御幸では、創業者が大阪で修業したこともあって、キャベツなどを混ぜ込んだ生地をホットケーキのように厚く焼く、関西スタイルのお好み焼きも提供しています。

御幸では先のコロナ禍を機に、ほかの店と同様、家で食べられるメニューを強化しました。通常通り鉄板で焼き上げたお好み焼きを冷ました後、適度に水分を吸収する専用容器に入れ、真空パックにしたものを急速冷凍します。冷凍の商品ラインアップを持ったことにより、クール便での通販のほか、あらかじめ商品を送って催事や出張販売に遠くまで行くことが可能になりました。ここまではコロナの影響を受けたほかの多くの

飲食店にも共通する話です。

御幸が面白いのは、コロナによる落ち込み期間が明け、多くの飲食店が通常営業に戻す中、「コロナによって自宅での飲食が当たり前になったお客さんの消費行動は元には戻らない」という判断に基づいて、店舗の営業時間を大幅に短縮したところ。具体的には、夜営業をやめ、ランチ営業を16時までとし、19時まで通販やテイクアウトで販売するためのお好み焼きをひたすら焼くという営業スタイルに変えました。16時以降は、テイクアウトの注文には対応しますが、接客を伴う食事提供の営業はしません。

商品は提供するけれど、サービスとして人手のかかる時間と空間の提供を減らし、その分を店舗であれ通販であれ「わざわざ買いにきてくれる客」のためものづくりに充てるというビジネスモデルの転換を試みました。同時に、ウェブサイトやSNSなどを通じ、商品の魅力やくつろぎの雰囲気などを伝える情報発信を充実させることにも取り組みました。家庭的で老舗のお店が持つ懐かしい世界観を表すキャラクターを中心に、デザインテイストやコミュニケーションに一貫性を持たせ、きちんとブランディングしました。情報発信の強化と並行して、



広島県のアンテナショップを通じて東京や大阪など、遠方の都市部へ積極的に営業や出張販売に出かけ、地道に遠隔地のファンを増やしていきました。

客の理解や定着まで少し時間はかかったものの、夜の営業をやめたことで逆に昼の営業時間は混んできました。土日には駐車場に県外ナンバーの車が多く押し寄せ、行列ができる店になっていきます。人手不足の中で限られたリソースを効率的に使い、次世代につながる事業への転換も見据えて取った作戦が「当たり前」前の営業時間を見直す」だったのです。

地域経済アナリスト／コンサルタント

渡辺 和博

法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 葛西 博 先生
川名 敏昭 先生
- 商標特許 神崎 正浩 先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

(電話相談随時
お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

(事前にご連絡下さい)



「事業の組み合わせが未来を創る」

気象予報士×税理士 藤富郷の
クラウドな話

3年間「クラウドな話」として、気象や防災、鉄道、税など、いろいろなテーマで書いてきました。まさに自分の頭の中をクラウドサーバーとして、情報を取り出した感覚です。

テーマで掲げたものは仕事としているものも多く、どれも片手間ではなく責任感を持って「複業」として取り組んでいきます。分野がバラバラのため、それぞれアップデートするのが

大変ですが（特に税法が毎年変わる…）、本業・副業と区別していたわけではないので、この3年間で周辺環境が変わっても、臨機応変に対応できた感じがします。

一つの事業に長く携わっていると、複数の事業をこなすのはなかなか大変です。すでに自社としての売りがあるだけに、別の軸をつくるのは困難を極めます。

例えば、一本足で立っていることで知られるフラミンゴは長く観察していると、実は足を入れ替えています。体温が下がったり疲れたりすると、状況の変化に対応しているのです。軸は一本ではなく2本あるからこそ、1本でも安定して立っていられるわけです。

とはいえ、自分のように、まったく関係ない分野に飛び出すばかりではありません。これまで長く続けている分野を再確認し、その分野では当たり前前のことが、視点を変えて他の分野



から見れば、新鮮だったりするわけです。そこに気が付いた瞬間、アイデアが生まれることがあります。これまでの設備や技術、経験が強みとなって活用され、別の分野でのやり方や悩みの解消につながります。そこに新しい需要が生まれ、独自性をつくってもう一本の軸になっていきます。

世の中の事業も、完全にゼロから生まれたアイデアはほとんどありません。すでにある要素を組み合わせることで、今までなかったものに見えるだけです。そのためには、客観的に今の事業を見つめ直すことが大切です。他にも使えるかどうか探求すると世界が広がっていきます。組み合わせを恐れずにチャレンジすれば、可能性はまだいくらでも眠っています。

さて、自分の新たな複業ですが、複業自体を掛け合わせってみました。「気象・防災」×「税務・会計」＝「会社防災タイムライン」です。共通点がないような事業ですが、それぞれの知識と経験が何かしらつながらないかと模索し続けてきたので、アイデアを形にできた今、事業が広がりがつあります。

複業を掛け合わせることで、新しい流れが生まれます。途中で進む方向を変えたり、最短ルートを見つかったり、スピードアップも可能で、まさに鉄道の複々線のようなことです。このことから個人的には、複業の掛け合わせを「複々業」と呼びたいところです。

皆さんと、またどこかでお会いできることを楽しみにしています。

気象予報士兼税理士 藤富郷



食のまち「たてやま」をネットワークする

THE SHINRA の新ブランド誕生

五感で奏でる美味なる季

VILLA SHINRA BY THE SEA



年古民家 Auberge

春の音 TOU NO NE



株式会社こがね HANASHIBUKI RESORT GROUP

館山市塩見 233-4 TEL.0470-29-0236



お肉が美味しい!

伏姫BURGER

伏姫の里に、春が来た。

営業時間 11:00 ~ 16:00 水曜定休



「江戸時代の悲しい出版事情」

50歳の時に高校の教員を退職し、作家として独立して10年たった。ところで、専業作家という職業は、あと10年で壊滅するだろう。大げさな話ではなく、長年続く出版不況はまさに危機的な状況で、電車に乗っても本や雑誌を手に入れている人はおらず、年配者までもがスマホを片手にインターネットやゲームを楽しんでいる。

令和5年度「国語に関する世論調査」(文化庁)では、本を月に1冊も読まない人が6割を超え、7割が以前と比べて読書量が減ったと回答している。このため出版業界の



売り上げは右肩下がり、印刷される本の初版部数も減る一方だ。

知り合いの小説家に聞いたら、本を1冊書いて50万円の収入にしかないという。小説は創作だから書くのに時間がかかり、年に2、3冊出版するのが限度。幸い私は講演会やテレビなどの仕事をいただいているが、とても物書きだけで暮らしていけないことが分かるだろう。

専業で暮らしている作家が登場したのは、実はそれほど昔のことではない。2025年のNHK大河ドラマ『べらぼう〜蔦重栄華乃夢斬〜』で主人公となった版元の蔦屋重三郎らが、戯作者の山東京伝に原稿料を支払うようになったのが最初だとされる。それまで物書きは武士や富裕層の知識人の道楽であり、版元は執筆のお礼として宴席を設ける程度だった。それに出版した本だって、売れても500部程度だった。1000部もさばけたらベス



トセラード。ところが京伝の作品は桁違いの売れ行きを見せたのだ。

ちなみに原稿料だけで生活できる専業作家は、少し時代が下って『南総里見八犬伝』を書いた曲亭馬琴や、『東海道中膝栗毛』を書いた十返舎一九あたりが最初だとされる。ただ、そんな馬琴だって壮年になるまでは他の仕事で生計を立て、晩年は将来が心配で孫に御家人株(武士の権利)を買っている。しかも、失明した後も嫁に代筆させて出版を続けている。もちろん書くのが好きだということもあるが、生活に余裕がなかったのだ。それは、印税制度がなかったからだ。いくら増刷しても、

作家がもたらえるのは最初の原稿料だけだった。

だから人気作家であつても、次々と新刊を出し続けていくしかなかったのである。結果として彼らは非常に多作になる。例えば馬琴は、生涯で少なくとも二百数十冊の本を書いており、一九も売れっ子になってからは、毎年20冊以上の本を出し続けている。出版不況のいま、現代の作家もこれを見習って生き残っていくほかないのかもしれない。

歴史作家 河合 敦



「このおだんごは飲み物だ!?!」と言われます。あなたは信じますか?

県内有名百貨店などでは1時間行列に並んでも買えないことが多いメディアで話題の逸品です

ご注文ごとに1本1本お時間がかかりますので事前予約がオススメです!!

とろけるみたらしだんご

〒294-0936 館山市豊山236 館山城 城山公園内 0470-29-5100

SHUNSHA

株式会社 集賛舎

充実した設備と細かいサービス

大型カラー印刷機完備!!

○チラシ・パンフレット印刷
○オンデマンド印刷
データ入稿~印刷~製本
○記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版 etc...

館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
TEL.0470-22-2277
FAX.0470-23-2278

千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
TEL.043-300-8661
FAX.043-300-8665

お気軽にお問合せください